

岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進本部本部員会議 議事要旨

1 日時

令和7年8月6日（水）11：00～11：30

2 場所

県庁6階特別会議室

3 出席者

配席のとおり

4 議事概要

<議題>

- 【1】 岐阜県 DX 推進計画のフォローアップについて
- 【2】 各部局の業務の DX 推進について
- 【3】 連絡・依頼事項

議題1

【危機管理部長】

KPI の数値が「未発表」となっているものはどうなのか。

【未来創成局長】

実績値を計る統計調査の結果などが現時点で発表されていないもの。実績値が発表された時点で評価を行う。

議題2

【農政部長】

農業普及員は屋外で作業していることから、今後タブレット PC の導入により業務効率化が図れると考えている。併せて、このデータベースの仕組みも導入できれば、さらなる効率化が可能。DX 支援センターの支援に感謝している。

【未来創成局長】

他の部局でも同様の課題があれば、未来創成局までご相談いただきたい。

<総括コメント>

【江崎知事】

岐阜県にはソフトピアジャパンがあり、デジタル分野は先進的に取り組んで

いきたいと考えていたところ、非常に進んでいるという印象を得た。

コンピュータは単なるツールであり、大事なことは今やっている仕事をどう変えていくか、である。「今まで不便を感じたことを変えられるか」「今までやりたくてもできなかったことができるかどうか」という観点から、単なるデジタルライゼーション（業務のデジタル化）ではなく、デジタル・トランスフォーメーション（業務の変革）を進めていただきたい。

橋梁点検にドローンを活用して安全性・効率が劇的に向上したように、真に利便性が向上する分野に集中して IT 化を進めていくことが必要である。

AI が人間の能力を上回るようになると、我々が本当にやらなくてはいけない仕事は何か、県民の生活が豊かになるために何が必要か、ということをしっかり考えなくてはならない。

今までの仕事の延長線上で考えていては答えが出ないこともあるが、家族、友人などいろいろな事象の中にヒントがある。県のリーダーとして、そういった視点で DX を進めていただきたい。